

共創の力で もっと豊かな埼玉へ



私たちはステークホルダー一人ひとりの想いをしっかりと受け止め、埼玉の今ある価値を守り、新しい価値を創造することに、ともに挑戦します。

多彩な価値を結集し、
地域No.1のソリューションで
埼玉の未来を切り拓く

武蔵野銀行グループは、多彩で挑戦心に溢れた人材が集い、地域・お客さま視点で期待を超えるサービスを徹底的に追求する組織へ進化していきます。そして、磨き抜かれた地域No.1のソリューションを提供し続けていくことで、ステークホルダーの皆さまとともに埼玉の豊かな未来を共創してまいります。

CONTENTS

- 経営理念
- 長期ビジョン

- P3～ ● 武蔵野銀行のあゆみ
● マザーマーケット“埼玉県”の特徴と成長性

- P7～ ● トップメッセージ
● 企業価値向上に向けた取組み
● 武蔵野銀行の価値創造プロセス
● 財務情報ハイライト
● 非財務情報ハイライト
● 長期ビジョン・中期経営計画

- P25～ ● サステナビリティ経営の取組み
サステナビリティ基本方針等の制定
サステナビリティ推進態勢
取組みの全体像

- P27～ ● 地域経済の持続的発展と豊かな地域社会の実現
地域密着型金融の推進
地域の活性化に関する取組み
暮らしに寄り添ったサービスの提供
アライアンスによる一層のサービス拡充

- P40～ ● 地域の自然環境の持続的な保全と利用
TCFD提言への取組み
生物多様性への対応
企業活動を通じた環境負荷の低減

- P46～ ● 多彩な人材の活躍推進
人的資本経営の実践
人材活躍推進に係る長期ビジョン
「奏～SOU～」
人事制度の改正
人材育成の取組み
社内環境整備の取組み
ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン
の取組み
人権

- P54～ ● 強靱な企業統治と組織体制の構築
コーポレート・ガバナンス体制
役員一覧
取締役および監査役の専門性と経験
(スキルマトリックス)
社外取締役からのメッセージ
内部統制システムの整備の状況
リスク管理体制
コンプライアンス体制
顧客保護等管理体制

- P69～ ● ステークホルダーとのコミュニケーション
ステークホルダーとのコミュニケーション
お客さまとのコミュニケーション
株主・投資家の皆さまとのコミュニケーション
地域とのコミュニケーション
● 武蔵野銀行グループについて

経営理念

地域共存

豊かな地域社会の実現に寄与し、
地域とともに発展します。

顧客尊重

変化を先取りした
果敢な経営を展開し、
組織を挙げて
最良のサービスを提供します。

編集方針

本統合報告書は、ステークホルダーの皆さまに武蔵野銀行グループの持続可能性を高めていくための取組みを分かりやすくお伝えすることを目的に編集し、経営理念や経営方針、財務情報とともに、ESG・SDGs情報などの非財務情報をお示ししています。編集にあたっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイド」などを参照しています。本統合報告書は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー誌です。本統合報告書に将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

